

くにたちの教育

第171号

発行・編集/
国立市教育委員会

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1
https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/
電話(576)2111 / FAX(576)3277

記事PDFと音訳版は
教育委員会▶
ホームページ
教育広報
「くにたちの教育」



ご入学おめでとうございます



学校別新1年生 (令和5年4月7日現在)

小学校	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	八小	計
児童数	71	87	89	46	83	63	50	50	539
中学校	一中	二中	三中	計					
生徒数	132	187	87	406	(人)				

4月6日(木)に小学校で、4月7日(金)に中学校で入学式が行われました。子どもたちは、新しい環境に緊張しながらも、明るく楽しい学校生活をスタートさせました。学びと成長を続ける子どもたちの姿を温かく見守ってください。

教育総務課

教育相談および就学相談を土曜日(事前予約制)に行います

様々な理由により、平日に相談することが難しい保護者の皆様のニーズにお応えするために、月2回、土曜日に、就学相談及び教育相談を行っています。

- 相談日時** 原則第2・4土曜日(祝日を除く)
午前9時30分から正午、午後1時から午後5時
- 開始日** 令和5年4月22日(土)
- 場所** 国立市教育相談室(国立市教育センター2階)
- 内容**

就学相談

「在籍園・学校や医療機関等ですすめられた」「発達がゆっくりで、集団についていけないか心配」「子どもに最も合った環境を選びたい」等、様々な心配や不安などについて、お子さんにとってどのような教育環境や支援形態が適切なのか、専門の相談員と一緒に考えていきます。

教育相談

「友達関係がうまくいかない」「学校へ行きたくない」「勉強が思うように進まない」「子どもの性格や行動が気になる」等、様々な悩みなどについて、プレイセラピーやカウンセリングを行いながら、専門の相談員と一緒に考えていきます。

土曜日の相談をご希望する方は、以下の問い合わせ先へご連絡ください。予約受付時間は、月曜日から金曜日(祝日を除く)の午前10時から午後5時までです。予約は先着順です。

- 問い合わせ先**
- 就学相談：指導支援係就学相談担当 ☎ 576-2111 (内線 337)
- 教育相談：国立市教育相談室 ☎ 576-2109

教育指導支援課

令和6(2024)年度 就学相談受付期間について

小学校入学時に、特別支援学級や特別支援教室等の利用を開始できるようにするための就学相談について、令和6(2024)年度の就学児童の受付期間は以下のとおりです。

- 受付期間** 令和5年4月3日(月)から令和5年7月31日(月)まで
- 申込先** 指導支援係就学相談担当 ☎ 576-2111(内線337)

ここ数年、申込件数が増加する中で、丁寧かつ計画的に相談業務をすすめるために、7月末を申込締切としています。小学校就学に向けて相談をご希望されている場合は、締切日までにお申し込みください。

なお、「特別支援教育説明会」を令和5年5月12日(金)午前中に開催予定です。この会においても、就学相談の申込を受け付けます。詳しくは、4月に在籍園から配布された案内チラシをご確認ください。

教育指導支援課

小学校自閉症・情緒しょうがい特別支援学級が開級しました

令和5年度から、国立第六小学校に市立小学校3校目となる、自閉症・情緒しょうがい特別支援学級「フレンド」が開級しました。情緒的な要因から学年の学級における学習が難しい児童、または週2回程度の特別支援教室での学習だけでは、十分その効果を上げることが難しい児童を対象とした学級です。

教育指導支援課

令和5年度(令和6年1月実施)くにはたちの集い(旧成人式)の準備会メンバーを募集しています!!

令和6年1月8日(月・祝)に開催されるくにはたちの集い(旧成人式)に向け、準備会メンバーを募集しています。

準備会では、くにはたちの集いの企画・運営(当日実施するイベントの企画や司会)、参加者に配布するプログラムのデザインなどを、メンバー皆で話し合っ進めていきます。8月末ごろから、月に2回程度集まって活動します。今まで関わりのなかった、違う小・中学校の同世代と知り合えたり、みんなで協力して一つのことを成し遂げる経験ができます。



▲昨年度くにはたちの集いの様子



▲準備会詳細ページ



▲応募メールアドレス

メンバーの対象は、平成15(2003)年4月2日から平成16(2004)年4月1日生まれの方です。関心のある方はお気軽に、電話かメールで下記へご連絡ください。

生涯学習課社会教育・文化芸術係 ☎ 576-2111 (内線 323)
メール: oubo_shogaigakushu@city.kunitachi.lg.jp



学校リサイクルの報告

例年実施している学校リサイクルを今年度も実施しました。

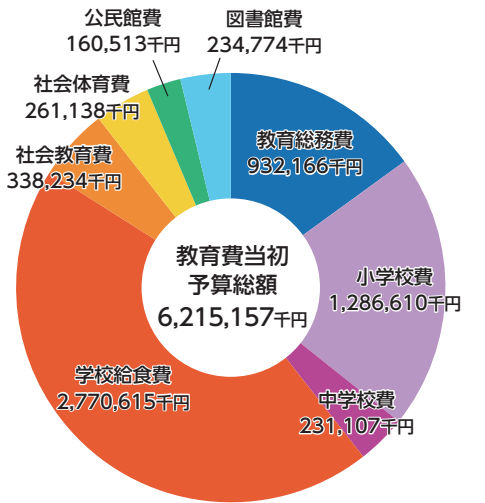
普段は一般の方も参加可能ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、教育関係や図書関係の団体様への参加に限定させていただきました。当日は20の団体様にお越しいただき、699冊のリサイクル本を提供しました。

中央図書館 ☎ 576-0161

令和5年度 教育費予算について

令和5年度の教育施策は、令和4年度に引き続き、フルインクルーシブの理念に基づくきめ細やかな個別支援のための環境整備を進めます。また、第二小学校校舎や新給食センター（くにたち食育推進・給食ステーション）の建築、総合教育センターの整備、校舎の非構造部材の耐震化といった施設面についても着実に実施していきます。

社会教育・社会体育の分野では、貴重な文化財である旧日本田家住宅の解体・復原事業を引き続き実施していきます。その他、令和5年度に実施する事業についていくつか抜粋して紹介します。



令和5年度の教育費当初予算総額は、**62億1515万7千円**です。

総合教育センター開設準備を進めます

現在、各施設に分散し実施している不登校支援・教育相談・就学相談等について、令和5年10月に開設予定の総合教育センターに窓口を一元化し、連携して相談業務を行うことで、支援の充実を図ります。

教育指導支援課

インクルーシブ教育を推進します

しょうがいのある無などにかかわらず、子どもたちがともに学ぶことのできる環境の整備に向けて、「フルインクルーシブ教育アドバイザー」を新たに設置します。また、特別支援教育指導員（スマイリースタッフ）の増員や、言語聴覚士と作業療法士による巡回指導を実施します。昨年度に引き続き、医療的ケアや校内の移動支援を必要とする児童・生徒が安全に学校生活を送るための支援を行うため、助員を配置します。

教育指導支援課

学校施設保守点検等包括管理業務委託を導入します

安心・安全な施設の管理運営が求められる学校施設の様々な保守点検等を、包括的に一つの業務として事業者の裁量範囲を広く、そのノウハウを最大限に活用することで、学校施設環境の向上を図ります。

教育総務課

文化芸術活動への支援を行います

市民が文化芸術に親しむ、アーティストに触れる機会を創出するとともに、コロナ禍等で活動機会が減少したアーティストや団体を支援するため、文化芸術に関連したイベントなどを行う団体に対する補助を行います。

生涯学習課

生涯学習課

東京都指定有形文化財「旧日本田家住宅」復原工事を進めます

旧日本田家住宅および本田家旧蔵資料を後世に残し活用していくため、令和5年度は主屋解体工事と復原工事の実施設計を完了させ、復原工事に着手します。主屋創建当時を想起させる江戸時代後期の姿をベースに、近世、近代、現代の時代ごとに造られた3つの書齋を付加した形での復原を行います。

生涯学習課

国立第二小学校建て替え工事を開始しました

国立第二小学校は、令和5年4月から建て替え工事を開始しました。建て替えにあたっては、学校関係者、保護者、地域の方々と意見交換を重ね、「つづく つながる 夢を育てる学び舎」という学校づくりの理念を立案しました。この理念には、学校と地域が守り育てたかけがえのない財産を継承したいという思いが込められています。工事の進捗については、今後、ホームページ等でお知らせしていきます。 **教育施設担当**

小学校用教科書を展示します

今年度は、令和6年度以降に小学校の子どもたちが学校で使用する教科書を定める年です。この教科書採択にあたって、6月14日（水）から7月10日（月）までの間、中央図書館および公民館で小学校用教科書の展示を予定しています。市民の方々にご意見をいただき、審議の参考とします。（※各休館日は除く。）

なお、この教科書採択に関しては、法令および「国立市立学校教科用図書採択要項」に基づき、調査研究委員会及び審議会において、十分調査研究のうえ審議し、適切かつ公正に採択事務を行います。

教育指導支援課

道徳授業地区公開講座・セーフティ教室

～多くの方々のご参加をお待ちしています～

国立市立小・中学校では道徳の授業、セーフティ教室を以下のとおり公開します。

道徳授業地区公開講座

授業を公開することにより開かれた学校を推進し、意見交換を通して、家庭・学校・地域社会が一体となった道徳教育を推進することをねらいとしています。授業の内容や方法を工夫し、多様な価値観と向き合う「考え、議論する道徳」への質的転換を図っています。

セーフティ教室

第1部では非行防止や犯罪の被害に遭わないための授業を行い、第2部では非行や犯罪から児童・生徒を守る取組について、保護者、地域住民、教員、関係機関担当者等で意見交換を行い、地域での実践等について協議します。

学校名	道徳授業地区公開講座	セーフティ教室	電話番号
国立一小	令和6年2月17日(土)	6月27日(火)、6月29日(木) 7月3日(月)	572-1197
国立二小	5月27日(土)	5月22日(月)、5月23日(火) 5月25日(木)	572-2197
国立三小	10月21日(土)	5月30日(火)、6月2日(金) 6月16日(金)、7月10日(月)	572-3197
国立四小	6月24日(土)	10月13日(金)	572-4197
国立五小	9月9日(土)	令和6年1月20日(土)	572-5197
国立六小	9月4日(月)、9月5日(火) 9月8日(金)	7月4日(火)、7月5日(水) 7月6日(木)	572-6177
国立七小	9月16日(土)	5月2日(火)	575-8425
国立八小	令和6年1月27日(土)	7月1日(土)	576-8791
国立一中	10月7日(土)	7月20日(木)	572-1187
国立二中	9月2日(土)	11月7日(火)	572-2187
国立三小	10月7日(土)	4月22日(土)	576-3638

※詳細については、各学校にお問い合わせください。

教育指導支援課

今年も桜の樹を植えました

全国的にも有名な国立市の春の風景として、大学通りの桜は、植えられてから約90年を過ぎました。その桜の維持保全の取組として、「桜守」の活動をされている大谷さんから「子どもたちに桜の植樹を」との提案をいただき、毎年、子どもたちは大学通りに桜の木を植えています。



▲肥料づくり体験中の国立第八小学校の子どもたち

また、桜の肥料づくり体験もさせていただき、次の世代に引き継がれています。子どもたちにとって、自分たちが関わり、年々生長していく桜の木を植えられたことは、これからの未来を生きていくうえできっと心の支えになると思います。



教育指導支援課

令和4年度 東京都教育委員会職員表彰

国立第三中学校 山口 茂 校長

英国ロンドン補習授業校で、3年間の派遣を通して、ロンドンに暮らす駐在員の子どもたちへの国語科学習指導を行い、研究発表を行い、国語科の授業実践に貢献されました。その後、東京都中学校国語教育研究会の副会長・部会長を務め、東京都の国語教育に貢献されました。

国立市においては、国立第七小学校及び国立第三中学校の校長を務め、東京都教育委員会から指定を受け、「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」として研究に取り組みました。新学習指導要領の全面実施に向けて学校が取り組むべき「SDGsを通じたカリキュラム・マネジメントの実践、教科指導力の育成等」について、実践的な成果発表を行いました。

また、国立市立小・中学校長会をはじめ、令和3年度に東京都中学校長会副会長、令和4年度から同会長を務めるなどリーダーシップを発揮し、東京都及び国立市の学校教育の発展と児童の健全育成に力を尽くし、多大な貢献をされました。

教育指導支援課

「くにたちブックマラソン2023」が始まります

6月1日（木）から「くにたちブックマラソン2023」が始まります。より多くの子どもたちに取り組みでもらえるよう、また、子どもたちの興味分野を広げていくため、今年度も幅広い内容の本を選んでいきます。

3月31日で終了した昨年度の「くにたちブックマラソン2022」では、小学生向けに3種類（低学年・中学年・高学年用）、低学年50冊、中・高学年各20冊の本が掲載されたシートを用意しました。おおむね1年間かけて、シートに掲載された本を読み終えるたびにシートにスタンプを押していき、小学生にスタンプ集めを楽しんでもらいながら、様々な本の読破に挑戦してもらいました。リストの本を全冊読んだ100名の方には、図書館から「読書名人」の賞状を授与しました。

昨年度同様、シートは市立小学校を通じて配布しますが、市内各図書館、分室、公民館でも入手できます。「くにたちブックマラソン2023」に、ぜひ挑戦してみてください。

中央図書館 ☎ 576-0161



くにたちの遺跡と発掘調査を紹介します！(第2回)



旧本田家住宅の発掘調査

第1回(くにたちの教育170号)は考古学をテーマとしましたが、今回は国立市で昨年行った発掘調査を紹介します。国立市は東京都の真ん中、多摩川の北側に広がる武蔵野台地の南端に位置し、これまで旧石器時代、縄文時代から近世の遺跡が29か所発見されています。

そして2022年に行った発掘調査で、国立市の30番目の遺跡となる本田家住宅跡が発見されました。発見のきっかけになったのが、現在国立市が進めている、旧本田家住宅の解体復原プロジェクトです。

本田家は、江戸時代前期には谷保に移住したと家伝に記されています。馬医や医者、書家などを家業とし、谷保の地主・名主として村社会を支え、新選組の土方歳三や近藤勇と交流がありました。多摩地域における自由民権運動に携わり、国立大学町開発に貢献した当主らが江戸時代から現代にかけて住んでいた古民家が、今回発掘調査を行った旧本田家住宅(都指定有形文化財)です。

旧本田家住宅は、「享保16(1731)年」と書かれた祈禱札が主屋内で発見されたことから、それ以前に建てられたと考えられていますが、創建年代はまだ分かりません。

現在、その建物を解体し、復原工事に向け、この住宅が建てられた江戸時代の当初から現在までのあり方を明らかにする目的で、建築部

材の調査や地面の下の痕跡を対象とした発掘調査を行っています。

昨年の調査では、本田家に残された記録にはない半地下式の空間や、石とレンガでつくられたカマド、出産時に胎児を包んでいた膜や胎盤などを納めた胞衣皿や、瓶や碗を埋納した遺構などが発見されました。

他にも、食器やすり鉢、煙管、銭貨(寛永通宝)といった、江戸時代から現代の習俗や生活に関わる遺物が多数出土しました。

今後、これまでの調査を基として、このような新たな手掛かりを加えた検討を進めていくことで、建物や文献資料のみでは見えてこなかった歴史を明らかにすることができます。

なお、今後の本田家住宅跡の発掘調査や自然科学分析、3D測量、現場見学、展示などについても、このシリーズで紹介していく予定です。

旧本田家住宅は、本田家がこれまで大切に保存してきた美術品や書籍など、谷保の歴史に関する膨大な資料群が、建物や敷地と共に国立市に寄贈されたものです。現代の国立の地に奇跡的に残された、江戸時代から現代にいたる歴史を内包する旧本田家住宅を、地域の貴重な文化資源として位置付け、これからもその歴史的な価値と意義を追究して伝えていきたいと思います。

次回は国立市の重要文化財について紹介します。
生涯学習課社会教育・文化芸術係



▲旧本田家住宅(主屋)の発掘調査の様子▼



▼石とレンガでつくられたカマド



▼胞衣(胎児を包む膜や胎盤など)埋納遺構

くにたちの学校給食食育ビジョンを策定しました

令和5年3月にくにたちの学校給食食育ビジョンを策定しました。

くにたち食育推進・給食ステーションでは、本ビジョンを指針に食育に関する取り組みを進めていきます。また、施設見学会や試食会を通じて、児童生徒や保護者だけでなく市民の皆様を積極的に受け入れ、幅広い世代の市民の皆様へ学校給食に慣れ親しんでいただき、市の食育の拠点の一つとなることも目指します。
学校第一給食センター ☎ 572-4177



令和5年度
2学期から

くにたち食育推進・給食ステーション KAMU COME キッチン

が稼働します



約50年にわたり給食を提供してきた現在の給食センターは、7月19日(水)で稼働終了し、2学期から「くにたち食育推進・給食ステーション」に名称を変え、新しい施設として稼働します。(施設は富士見台2丁目から泉1丁目に移転します。)

親しみを感じていただけるよう施設の愛称を、「カムカムキッチン」(KAMU COME キッチン)としました。「よく噛んで食事する事」を身近に感じていただけるよう願うことからカム(KAMU)、誰でも気軽に来られる、楽しんでいただけるような施設を目指すことからカム(COME)としています。

現在小学校給食ではワンプレートの角ランチ皿を使用していますが、新施設稼働後の改善点の一例として、個別食器を導入します。個別食器に切り替わることで主菜と副菜のお皿を分け、カレーライスや麺類を井で食べることができ、より家庭の食事に近いスタイルで給食を楽しむことができます。

予定している個別食器の例



▲米飯献立
飯碗、汁椀、主菜、副菜



▲パン献立
パン皿、汁椀、主菜、副菜



▲カレー・丼献立
丼、主菜、副菜

副菜のお皿を分け、カレーライスや麺類を井で食べることができ、より家庭の食事に近いスタイルで給食を楽しむことができます。

学校第一給食センター ☎ 572-4177

ブックフィルムフェスティバル2023 表彰式の報告

2月18日(土)に、国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザにおいて、ブックフィルムフェスティバル2023の表彰式を実施しました。この事業は、一般社団法人ブックフィルムフェスティバルと教育委員会との共催で、2分程度の本の紹介動画を募集するものでした。全体としては300件以上の応募があり、その中から文部科学大臣賞や優秀賞が選ばれました。

国立市としては、独自に市長賞、副市長特別賞、教育長賞を選出し、授与しました。受賞作品は、どれも紹介している本を手に取りたくなるような素敵な動画でした。作品はYouTube 国立市チャンネル、ブックフィルムフェスティバルホームページでそれぞれ見ることができますので、ぜひご覧ください。

賞名	受賞作品	氏名(敬称略)
国立市長賞	「童話物語」	渡部真大・蓉子
副市長特別賞	「星の王子さま」	春木わんこ
教育長賞	「科学探偵 VS 学校の七不思議」	渡邊美希



このほか、国立第六小学校学校読書推進委員会が、小学生本の紹介部門で、ブックフィルムフェスティバル優秀賞に選出されました。
中央図書館 ☎ 576-0161

給食センター移転前に給食を試食してみませんか

令和5年度2学期からは、くにたち食育推進・給食ステーションにおいて学校給食を提供します。現在の学校給食センターで作る給食を試食できるのは、あとわずかの期間です。この機会に、給食の試食をしてみませんか。かつて市立小・中学校に通われていた方にとっては、懐かしく思い出深いものになるのではないかと思います。ご友人や町内会の方など、皆様お誘いあわせのうえ、ぜひお申し込みください。お申し込み方法は以下のとおりです。

実施期間 小・中学校給食実施日 場 所 第一給食センター・第二給食センター
定 員 各日20人程度まで 申込期限 試食会実施日の前週の火曜日午前中まで
参加費 小学校高学年用:266円 中学年用:247円 低学年用:227円 中学校用:298円

(注) 試食会の代金は試食会当日に会場でお支払いください。
(注) 人数の変更は、実施日の2日前(土・日・祝日を除く)の午前中までにお知らせください。

申 込 先 小学校給食:第一給食センター ☎ 572-4177
中学校給食:第二給食センター ☎ 575-7855

教育委員会の動き

教育委員会は、前号でお知らせした以降、3月から4月まで定例会を2回開催いたしました。

〔主な議案〕
 ・国立市就学援助費支給要綱の一部を改正する訓令案について
 ・国立市学校安心安全カメラの設置及び管理運用に関する規則の一部を改正する規則案について
 ・くにたちの学校給食食育ビジョンの策定について
 ・臨時代理事項の報告及び承認について(地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係訓令の整備に関する訓令について)
 ・令和5年度国立市立小学校教科用図書採択について
 ・令和5年度国立市特別支援学級教科用図書採択について

〔主な報告事項〕
 ・コミュニケーションの導入計画について

ウクライナ人道危機&トルコ・シリア地震救援金に寄付しました

国立第三小学校の6年生が、3年生の頃から取り組んでいるSDGs活動の一環として、日本赤十字社の救援金に寄付金を贈呈しました。この寄付金は、募金活動および子どもたちが自身で作成・販売した音楽CDと藍染作品の売上によるものです。 教育総務課



寄贈していただきました

東京ロータリークラブ様より
ランドセルカバー 600個



教育指導支援課